

2019.6.
Summer
No.83

PHJ NEWSLETTER

CONTENTS

東日本大震災支援

南相馬心療カウンセリング支援事業について

PHJ 海外出張メモ

カンボジア コンポンチャム州
大農業地帯とそこに住む人々

支援団体訪問レポート

人と人とのつながりを大切に
成田コスモポリタンロータリークラブ

海外事業

助産の現場は、いま。

カンボジア：助産師同士がつながりあい、成長できる環境へ。
ミャンマー：新しい分娩施設で女性が出産するようになるまで。





2009年から10年にわたり成田コスモポリタンロータリークラブは、PHJ カンボジアの事業への支援を続けています。また現地視察のためカンボジアを2年続けて訪問し、活動に対する理解を深めてくださっています。現地をみて感じたことや、社会奉仕や国際協力への想いを伺いました。



支援団体訪問

人と人とのつながりを大切に

成田コスモポリタンロータリークラブ



成田コスモポリタンロータリークラブ
奉仕プロジェクト統括委員会 委員長
藤崎 政弘 様

国際貢献に向けたさまざまな取り組み

国際貢献にかかる事業として長期にわたる支援はPHJだけですが、そのほかにも米山記念奨学会の奨学金制度や、青少年留学生プログラムもすすめています。海外の留学生、あるいは日本から海外へ留学する生徒に奨学金を出したり、さらに留学生のホスト役になって面倒をみることもあります。この先、海外と日本の架け橋となる人になってほしいという願いもあります。



2019年3月コンポンチャムに2度目の現地視察

初めてのカンボジアの農村地で見たこと

PHJ カンボジアの事業地を視察したのは、活動が現地でどのように役立っているのか知りたい、という想いからです。実際に支援地内の保健行政区や保健センター、看護師養成学校、農村地を訪問すると、様々なことが見えました。病院も、保健センターでも寄贈した書籍や医療器材が使われているということ、村の人と保健センターのスタッフや助産師さんをつなぐボランティアさんが欠かせない存在であること。PHJ はいわば末端のところにまで届く草の根の活動をしていることを実感し、感銘を受けました。

人間同士のつながりを大切にしている

モノやお金だけ送っておしまいという支援が多い中で、PHJ は人と人とのつながりを大切にしながら活動を進めています。PHJ のスタッフが農村地や医療施設に通い、保健教育を促進する地道な活動スタイルが、村の人たちや関係者に影響を与え、動かしているのだということを感じました。新生児死亡率がまだ高いカンボジアで、国の宝である子ども達が力強く生きていけるように今後も継続的に支援していきたいと考えています。

地域の活動だけでなく留学生の受け入れなどさまざまな活動を活発に進める成田コスモポリタンロータリークラブ様。メンバー同士の絆も強く、人のつながりを大切にしておられる団体だと感じました。